



特集

「もしも」に備える

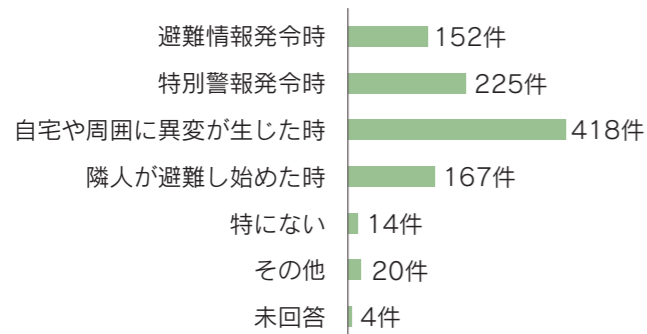
図 防災消防課 ☎ 32-1766

昨年、甚大な被害をもたらした8月豪雨からまもなく1年を迎えます。いざという時に自分や大切な人の命を守るために、今できる備えと行動について、改めて考えてみませんか。



詳しいアンケート結果はこちら(市HP)

避難する決め手は？(複数回答可)



今後の防災行政に生かすため、「令和7年8月豪雨に係る市民アンケート」を実施し、約500人から回答を得ました。左のグラフは豪雨災害時に避難しなかった人が避難の決め手として挙げたものです。最も多かったのは「自宅や周囲に異変が生じたとき」。ここから見える大きな一つの課題は「判断の遅れ」です。この特集では、この課題について考えるとともに、地域で取り組む防災活動を紹介いたします。

ウキカラ⑥

うきからあなたから 情報発信。みんなであつなろう。

広報うき



防災行政無線が聞こえない時は
0964-32-7200
で内容を確認できます。
ご活用ください。

市長 雑記帳



これから迎える梅雨。雨は農産物に恵みをもたらす一方、暮らしを脅かす存在にもなります。昨年の豪雨災害は記憶に新しく、多くの教訓を残しました。災害は同じ姿では訪れませんが、備えは確実に次へとつながります。そこで市民の皆さまに改めてお願いしたいのが、「早めの避難」。たとえ空振りに終わったとしても、ご自身や大切な人の命を守るための行動は決して無駄にはなりません。市内には6カ所の防災拠点センターがあります。平常時から利用できる施設ですので、ぜひご利用ください。市としても、引き続き万全の備えに努めてまいります。

手話であつながる vol.2

図 社会福祉課 ☎ 32-1387

手や指の動き、表情で伝える手話。身近で簡単な手話から覚えてみませんか。

大丈夫 少しく曲げた指先を左胸から右胸へ弧を描きながら移動させる

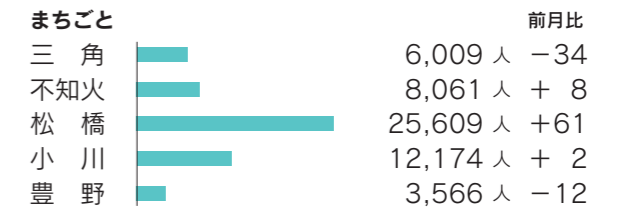
Point 「～できる(可能)」という意味でも使われます。

他の手話も紹介しています!

5月1日現在の人のうごき

総人口 **55,419人** 男 26,662人 / 女 28,757人
(うち外国人) 男 607人 / 女 539人

前月比 **+25** 男 +26 / 女 -1
(うち外国人) 男 +6 / 女 -6



出生 27人 死亡 65人
転入 264人 転出 201人

世帯数 前月比 **25,481世帯 +81**

